横浜天声キリスト教会　週報　第18巻6号（No.678）　2023年2月5日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　イザヤ45:14 ・・・・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36番　あまつ御使いよ
*交読文　・・・・・・・・・・・・・・・・ 9番
*使徒信条　・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 172番　雨をふりそそぎ
礼拝のための祈り　・・・・・・・ 成田エクレシア：浪川執事　天声：小林伝道師
聖餐式　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 281番　しみもとがも
メッセージ　・・・・・・・・・・・・・・ 行け、所有せよ。主が誓われた約束の地を。(申命記1:7-8)
御言葉を適用する祈り　・・ 会衆一同
賛美　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 409番　渇(かわ)きあえぐわが魂は
幸せと成功の宣言文 ・・・・ 会衆一同
献金感謝の祈り　・・・・・・・・ パスター
報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・
*主の祈り　・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

それで主は言われる。エジプトの労苦の実と、エチオピアの収入、身丈の高いセバ人達が、____の所に渡って来て、____のものとなる。彼らは、足かせに縛られつつ____の後ろを歩み、進んで____に敬意を払い、嘆願して言う。「確かに神は____の内におられ、その神以外に神は無く、他の神々は、無である！」(イザヤ45:14)

____の神、主は、____の先祖アブラハム、イサク、ヤコブに向かって、____に与えると誓われた地に、____をはいらせられる時、____が建てたものでない大きな美しい町々を得させ、____が満たしたものでない諸々の良い物を満たした家を得させ、____が掘ったものでない掘り井戸を得させ、____が植えたものでないぶどう畑とオリブの畑とを得させられるであろう。____は食べて飽きるであろう。その時、____はみずから慎み、エジプトの地、奴隷の家から導き出された主を忘れてはならない。____の神、主を恐れてこれに仕え、その名をさして誓わなければならない。____は他の神々すなわち周囲の民の神々に従ってはならない。(申命記6:10-14)

メッセージ概要

2月となった。今月のカレンダー聖句は、申命記1:8である。7節は『向きを変えて、出発せよ』という言葉で始まるが、「向きを変える(パーナー)とは、転回する、～に向かう、等の意味がある。「出発(ナーサー)」は、「杭を抜く」事が原意で、天幕の杭を抜いて移動を開始する事を意味する。まさに今、その時期に来ている。

私達はどこへ向かって移動すべきか。7節後半に、これから占領して子々孫々に受け継がせなくてはならない地が書いてある。主は「その地をあなたたがの手に渡している」、「行け、所有せよ」と言われた(8節)。
主の約束、すなわち「真理」上では、その地は既に「与えられ済み」である。しかし「現実」には、強大なカナン人が厳然として占拠しており、城壁は高くそびえ、城門も堅く閉ざされており、一向に開く気配は無い。
このように、**御言葉の「真理」と、「現実」が敵対している時、主から「二者択一」の選択が迫られている**。すなわち、現実を信じて御言葉の真理を捨てるか。それとも、御言葉の真理を信じ、現実に戦いを挑むか。
イスラエルは当初、その地の強大な敵という「現実」を見て、自分達にはかなわない、主は自分達を殺そうとしているのではないか、などと、真理とは逆の告白をして、その思いを貫き、結局、信じた通り、滅んでしまった。その次世代は、全く同じチャレンジを受けたが、彼らは信じて勝利し、その地を見事勝ち取った。

私達は今まで、ずっと祈ってきた。御言葉教育によって栄光の次世代を育てる学校を建てさせて下さい、そのために必要な人、モノ、コトを下さい、と。主は私達の祈りに答え、素晴らしい仕組みをタダで下さった。その主の導きに従い、私達は、次世代教育の建て上げのわざと、この国のリバイバルのために行動に入ったが、早速、私達の心を萎えさせようと、敵からの色々な攻撃が始まった。ネヘミヤの時代と全く同じである。
ネヘミヤの時代も、霊的・物質的な廃墟を、建て直す働きを始めたとたん、敵から諸々の攻撃を受けた。うそを巧妙に混ぜた風説を流されたり、あるいは、特に「家族」に不安を煽らせるような脅しが為されたり。しかしネヘミヤは家族ごとに武器を持たせて、言った。「*あなたがたは彼らを恐れてはならない。大いなる恐るべき主を覚え、あなたがたの兄弟、むすこ、娘、妻および家のために戦いなさい。*」(ネヘミヤ4:14)
私達も、エペソ6章に記されている霊的な武具を取って、家族のために、祈りを通して、戦うのだ！
神の民が敵の脅しに屈さず、真理に立って徹底抗戦するなら、敵はそのたくらみを止めるしかない(15節)。
ネヘミヤはその日以来、片手で工事し、片手に武器を執った(16-17節)。また、警告を吹き鳴らす見張り人を置いて(18節)、信仰のスクラムを組んだ。結果、92年誰も再建できなかった城壁を、たった52日で再建させた！　今、私達も、攻撃を受けているなら、それこそ聖徒の間で祈りのスクラムを組んで、心を萎えさせる闇の攻撃に対抗するのだ。すなわち、主にあって為すべき仕事をし、霊的武具を持って互いに警告し、対処して行くなら、その戦いは、まことのヨシュアであられるイエス・キリストにあって、勝利の戦いとなる。
この日本はかつて、福音に敵対して城壁を建て、頑として門を固く閉めていた。そこに割って入るからには、相応の攻撃は確かにあるだろう。しかしネヘミヤのように信仰を貫いて進むなら、その壁は必ず打ち破られ、リバイバルをもたらす事は、全ての権威を持たれる私達の主、イエス・キリストにあって、必ずできる！

御言葉を信じて宣言するなら、それはその通りになる。その原理は、あの時代のイスラエルも、この時代の日本も、全く変わらない。法則だからだ。　2015年以来、私達はイザヤ45:14を宣言して来た。エジプト(世)が労苦して得た実と、クシュ(ビジネスに長けた民族)の商品、背の高い強者たちは、私達の所に渡って来て、私達のものとなる。彼らは足かせにつながれて、私達の後ろを歩み、私達に敬意を払い嘆願して言う。「確かに神は、あなた達の内におられ、その神以外に神は無く、他の神々は無である」、と。
そう、子供たちや次世代を、素晴らしく育て上げる仕組みは、子育てに頭を悩ませている世界中が今、最も求めているものである。今まで主に祈り求め続けて来た仕組みが、いよいよ与えられ、当初のビジョンに向かって進み続けている今、ますます約束の御言葉を信じ、示された道を雄々しく進んでいくべきだ。
ほんの52日で、92年間、誰にも成し得なかった再建の働きを見事に果たしたネヘミヤのように、敵の脅かしに恐れず、むしろ祈りによって、私達の愛する兄弟姉妹や主にある家族を守り、主にあって仕事をし、この日本という地を、霊的に再建する当事者となって、栄光の次世代を建て上げ、日本の隅々までもイエス・キリストの福音で占領して行く私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	11:30 開始
交わり	13～14 時
English Service	14 時半開始

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 18 巻 6 号　　2023 年 2 月 5 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX：　045-326-6211
Homepage：　http://voice.of.christ.yokohama/
email：　ephes_03-tensei@yahoo.co.jp